

## 教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
-	学長	ヤマモト フミオ 山本 文雄 <平成28年4月>		医学博士		秋田大学 学長 (平成28.4~令和6.3)

（注） 高等専門学校にあっては校長について記入すること。

教 員 の 氏 名 等														
(秋田大学大学院 理工学研究科博士前期課程 共同サステナブル工学専攻)														
(秋田県立大学大学院 システム科学技術研究科博士前期課程 共同サステナブル工学専攻)														
調書 番号	専任等 区分	所属大学	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	当 次	担当 単位数	年間 開講数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学等の 職務に従事する 週当たり平均日数
1	専	秋田大学	教授	アダチ タカヒロ 足立 高弘 <令和4年4月>		博士 (工学)		熱流体エネルギー工学特論 スマートエネルギー情報工 学 地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究 航空システム工学実践論※	1① 1① 1通 1-2通 1②	2 1 2 10 0.5	1 1 1 1 1		秋田大学 理工学研究科 教授 (平14.4)	5日
2	専	秋田大学	教授	タマカ カブミ 三島 克文 <令和4年4月>		博士 (工学)		インターンシップⅠ インターンシップⅡ 理工学特論Ⅰ 理工学特論Ⅱ サステナブル工学概論※ 地域産業論 地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究 新エネルギー利用論Ⅰ※ 新エネルギー利用論Ⅱ※ 電磁エネルギー変換工学 電気自動車システム工学 モデルベース開発実践論	1休 2① 1休 1休 1② 1後 1通 1-2通 1休 1休 1前 1① 1③	1 2 1 1 0.25 2 2 10 0.25 0.125 2 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		秋田大学 理工学研究科 教授 (平1.4)	5日
3	専	秋田大学	教授	シマ バム 三島 望 <令和4年4月>		博士 (工学)		サステナブル工学概論※ 地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究 ライフサイクルデザイン工 学基礎 新エネルギー利用論Ⅰ※ 新エネルギー利用論Ⅱ※	1② 1通 1-2通 1前 1休 1休	0.375 2 10 2 0.25 0.25	1 1 1 1 1 1		秋田大学 理工学研究科 教授 (平24.4)	5日
4	専	秋田県立 大学	教授	サキモト マサ 杉本 尚哉 <令和4年4月>		博士 (理学)		プラズマ工学 地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究 風車工学	1後 1通 1-2通 1前	2 2 10 2	1 1 1 1		秋田県立大学大学院シ ステム科学技術研究科 教授 (平11.4)	5日
5	専	秋田県立 大学	教授	ヒトウ テロウ 尾藤 輝夫 <令和4年4月>		博士 (工学)		プレゼンテーション※ ナノ材料学 地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究	1後 1前 1通 1-2通	0.7 2 2 10	1 1 1 1		秋田県立大学大学院シ ステム科学技術研究科 教授 (平11.4)	5日
6	専	秋田県立 大学	教授	シノヰ ノブヒロ 下井 信浩 <令和4年4月>		博士 (工学)		ロボット工学特論 地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究	1前 1通 1-2通	2 2 10	1 1 1		秋田県立大学大学院シ ステム科学技術研究科 教授 (平21.4)	5日
7	専	秋田大学	准教授	アキカガ タケ 秋永 剛 <令和4年4月>		博士 (工学)		地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究 IDCAE特論	1通 1-2通 1①	2 10 2	1 1 1		秋田大学 理工学研究科 准教授 (平29.7)	5日
8	専	秋田大学	准教授	サトウ ヨシキ 佐藤 芳幸 <令和4年4月>		博士 (工学)		地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究 分子計算材料学Ⅰ 分子計算材料学Ⅱ	1通 1-2通 1① 1②	2 10 1 1	1 1 1 1		秋田大学 理工学研究科 准教授 (平3.11)	5日
9	専	秋田大学	准教授	サカヅキ トオル 菅原 透 <令和4年4月>		博士 (理学)		地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究 高温物性学	1通 1-2通 1前	2 10 2	1 1 1		秋田大学 理工学研究科 准教授 (平23.8)	5日
10	専	秋田大学	准教授	タカハシ ヒロユキ 高橋 博 <令和4年4月>		博士 (工学)		地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究 化学プロセスデザイン学	1通 1-2通 1後	2 10 2	1 1 1		秋田大学 理工学研究科 准教授 (昭62.4)	5日

(注)

- 1 共同学科等を設置する場合は、別記様式第3号（その2の1）に代えて、この書類を作成すること。
- 2 共同学科等を設置する場合は、この書類に加え、別記様式第3号（その2の1）の例により、構成大学別のものを作成すること。
- 3 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 4 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 5 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

教 員 の 氏 名 等														
（秋田大学大学院 理工学研究科博士前期課程 共同サステナブル工学専攻）														
（秋田県立大学大学院 システム科学技術研究科博士前期課程 共同サステナブル工学専攻）														
調書 番号	専任等 区分	所属大学	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 当 年 次	担当 単位数	年間 開講数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学等の 職務に従事する 週当たり平均日数	
11	専	秋田大学	准教授	フクヤマ マユコ 福山 萌子 <令和4年4月>		博士 (理学)		地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究 地球環境分析科学 新エネルギー利用論Ⅰ※	1通 1-2通 1後 1休	2 10 2 0.125	1 1 1 1	秋田大学 理工学研究科 准教授 (平24.2)	5日	
12	専	秋田大学	准教授	ミウラ タケシ 三浦 武 <令和4年4月>		博士 (工学)		地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究 アドバンスト制御工学Ⅰ アドバンスト制御工学Ⅱ	1通 1-2通 1③ 1④	2 10 1 1	1 1 1 1	秋田大学 理工学研究科 准教授 (平5.4)	5日	
13	専	秋田大学	准教授	フルハヤシ カガキ 古林 敬顕 <令和4年4月>		博士 (工学)		サステナブル工学概論※ 地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究 地域エネルギーシステム特 論 新エネルギー利用論Ⅱ※	1② 1通 1-2通 1後 1休	0.375 2 10 2 0.125	1 1 1 1 1	秋田大学 理工学研究科 准教授 (平31.4)	5日	
14	専	秋田県立 大学	准教授	トバナ テロオ 戸花 照雄 <令和4年4月>		博士 (工学)		標準化論A※ 通信システム特論 地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究	1後 1後 1通 1-2通	0.5 2 2 10	1 1 1 1	秋田県立大学大学院シ ステム科学技術研究科 准教授 (平11.4)	5日	
15	専	秋田県立 大学	准教授	アサノ コウイチ 浅野 耕一 <令和4年4月>		博士 (工学)		都市環境論※ 地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究	1後 1通 1-2通	1 2 10	1 1 1	秋田県立大学大学院シ ステム科学技術研究科 准教授 (平18.4)	5日	
16	専	秋田県立 大学	准教授	カネツブシ ノブヒロ 金澤 伸浩 <令和4年4月>		博士 (工学)		ライフサイクルプランニン グ基礎※ 環境リスク管理技術特論 地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究	1前 1前 1通 1-2通	0.5 2 2 10	1 1 1 1	秋田県立大学大学院シ ステム科学技術研究科 准教授 (平11.4)	5日	
17	専	秋田県立 大学	准教授	リョウ スズノク 梁 瑞録 <令和4年4月>		博士 (工学)		標準化論A※ ライフサイクルアセスメン ト ライフサイクルプランニン グ基礎※ 地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究	1後 1前 1前 1通 1-2通	0.5 2 0.5 2 10	1 1 1 1 1	秋田県立大学大学院シ ステム科学技術研究科 准教授 (平23.5)	5日	
18	専	秋田大学	講師	キシタ エキリ 木下 幸則 <令和4年4月>		博士 (工学)		地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究 先端力学計測	1通 1-2通 1前	2 10 2	1 1 1	秋田大学 理工学研究科 講師 (平24.4)	5日	
19	専	秋田大学	講師	シノダ エキヒロ 吉田 征弘 <令和4年4月>		博士 (工学)		地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究 電気機器モデル学特論Ⅰ 電気機器モデル学特論Ⅱ	1通 1-2通 1① 1②	2 10 1 1	1 1 1 1	秋田大学 理工学研究科 講師 (平25.10)	5日	
20	専	秋田大学	講師	ヒヤマ ヒロシ 平山 寛 <令和4年4月>		博士 (工学)		地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究 航空システム制御工学特論	1通 1-2通 1後	2 10 2	1 1 1	秋田大学 理工学研究科 講師 (平29.3)	5日	

(注)

- 1 共同学科等を設置する場合は、別記様式第3号（その2の1）に代えて、この書類を作成すること。
- 2 共同学科等を設置する場合は、この書類に加え、別記様式第3号（その2の1）の例により、構成大学別のものを作成すること。
- 3 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 4 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校に採定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 5 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

教 員 の 氏 名 等														
（秋田大学大学院 理工学研究科博士前期課程 共同サステナブル工学専攻）														
（秋田県立大学大学院 システム科学技術研究科博士前期課程 共同サステナブル工学専攻）														
調書 番号	専任等 区分	所属大学	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	当 次	担当 単位数	年間 開講数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学等の 職務に従事する 週当たり平均日数
21	兼任	秋田大学	教授	クマガイ セイジ 熊谷 誠治 <令和4年4月>		博士 (工学)		新エネルギー利用論Ⅰ※	1休		0.125	1	秋田大学 理工学研究科 教授 (平23.4)	
	兼任	秋田県立 大学	講師	クマガイ セイジ 熊谷 誠治 <令和4年4月>		博士 (工学)		環境・エネルギー工学	1前		2	1		
22	兼任	秋田大学	教授	ムラカミ 幹夫 村岡 幹夫 <令和4年4月>		博士 (工学)		航空システム工学概論	1①		1	1	秋田大学 理工学研究科 教授 (平5.4)	
23	兼任	秋田大学	教授	ヤマケチ ルミコ 山口 留美子 <令和4年4月>		博士 (工学)		新エネルギー利用論Ⅱ※	1休		0.125	1	秋田大学 理工学研究科 教授 (昭59.4)	
24	兼任	秋田大学	教授	タノ マコト 田子 真 <令和4年4月>		博士 (工学)		新エネルギー利用論Ⅱ※	1休		0.125	1	秋田大学 理工学研究科 教授 (平10.4)	
25	兼任	秋田県立 大学	教授	キユウ ケンキ 邱 建輝 <令和4年4月>		博士 (工学)		知的所有権論A※	1前		0.4	1	秋田県立大学大学院シ ステム科学技術研究科 教授 (平11.4)	
26	兼任	秋田県立 大学	教授	ミズノ マモル 水野 衛 <令和4年4月>		工学 博士		信頼性工学A※	1前		0.5	1	秋田県立大学大学院シ ステム科学技術研究科 教授 (平12.4)	
27	兼任	秋田県立 大学	教授	トミカ タカヒロ 富岡 隆弘 <令和4年4月>		博士 (工学)		工学的失敗論A※ 人間機械系設計論 輸送機械特別研修Ⅰ 輸送機械特別研修Ⅱ	1後 1後 1休 1休		0.7 2 1 1	1 1 1 1	秋田県立大学大学院シ ステム科学技術研究科 教授 (平29.4)	
28	兼任	秋田県立 大学	教授	スズキ ツネヒサ 鈴木 庸久 <令和4年4月>		博士 (工学)		知的所有権論A※ 標準化論A※	1前 1後		0.3 0.5	1 1	秋田県立大学大学院シ ステム科学技術研究科 教授 (平30.4)	
29	兼任	秋田県立 大学	教授	コタニ コウジ 小谷 光司 <令和4年4月>		博士 (工学)		工学的失敗論A※	1後		0.6	1	秋田県立大学大学院シ ステム科学技術研究科 教授 (平29.4)	
30	兼任	秋田県立 大学	教授	ノベ トシアキ 能勢 敏明 <令和4年4月>		博士 (工学)		プレゼンテーション※	1後		0.7	1	秋田県立大学大学院シ ステム科学技術研究科 教授 (平11.4)	

(注)

- 1 共同学科等を設置する場合は、別記様式第3号（その2の1）に代えて、この書類を作成すること。
- 2 共同学科等を設置する場合は、この書類に加え、別記様式第3号（その2の1）の例により、構成大学別のものを作成すること。
- 3 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 4 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 5 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

教 員 の 氏 名 等														
（秋田大学大学院 理工学研究科博士前期課程 共同サステナブル工学専攻）														
（秋田県立大学大学院 システム科学技術研究科博士前期課程 共同サステナブル工学専攻）														
調書 番号	専任等 区分	所属大学	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	当 次	担当 単位数	年間 開講数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学等の 職務に従事する 週当たり平均日数
31	兼任	秋田県立 大学	教授	サイノウ ナオキ 齋藤 直樹 <令和4年4月>		博士 (工学)		メカトロニクス特論	1後		2	1	秋田県立大学大学院シ ステム科学技術研究科 教授 (平11.4)	
32	兼任	秋田県立 大学	教授	トウカ コウジ 堂坂 浩二 <令和4年4月>		博士(情 報科学)		信頼性工学A※	1前		0.5	1	秋田県立大学大学院シ ステム科学技術研究科 教授 (平24.4)	
33	兼任	秋田県立 大学	教授	ニシグチ マサキ 西口 正之 <令和4年4月>		博士 (工学)		知的所有権論A※	1前		0.4	1	秋田県立大学大学院シ ステム科学技術研究科 教授 (平27.4)	
34	兼任	秋田県立 大学	教授	ニシグチ テツヤ 西田 哲也 <令和4年4月>		博士 (工学)		工学的失敗論A※	1後		0.7	1	秋田県立大学大学院シ ステム科学技術研究科 教授 (平11.4)	
35	兼任	秋田県立 大学	教授	イガキ ナオキ 板垣 直行 <令和4年4月>		博士 (工学)		信頼性工学A※	1前		0.5	1	秋田県立大学大学院シ ステム科学技術研究科 教授 (平12.4)	
36	兼任	秋田県立 大学	教授	マツモト シンイチ 松本 真一 <令和4年4月>		博士 (工学)		知的所有権論A※	1前		0.5	1	秋田県立大学大学院シ ステム科学技術研究科 教授 (平11.4)	
37	兼任	秋田県立 大学	教授	ハカガリ ケンイチ 長谷川 兼一 <令和4年4月>		博士 (工学)		標準化論A※ 都市環境論※	1後 1後		0.5 1	1 1	秋田県立大学大学院シ ステム科学技術研究科 教授 (平13.4)	
38	兼任	秋田県立 大学	教授	キムラ ユカ 木村 寛 <令和4年4月>		博士 (理学)		信頼性工学A※	1前		0.5	1	秋田県立大学大学院シ ステム科学技術研究科 教授 (平11.4)	
39	兼任	秋田県立 大学	教授	ヤマグチ タカシ 山口 高康 <令和4年4月>		博士 (工学)		システム構築論	1前		2	1	秋田県立大学大学院シ ステム科学技術研究科 教授 (令2.4)	
40	兼任	秋田大学	准教授	コマツ ヨシミ 小松 喜美 <令和4年4月>		博士 (工学)		数値熱流体力学	1①		2	1	秋田大学 理工学研究科 准教授 (平17.3)	
41	兼任	秋田大学	准教授	ヒノ サトル 日野 智 <令和4年4月>		博士 (工学)		都市システム計画特論	1前		2	1	秋田大学 理工学研究科 准教授 (平20.4)	

(注)

- 1 共同学科等を設置する場合は、別記様式第3号（その2の1）に代えて、この書類を作成すること。
- 2 共同学科等を設置する場合は、この書類に加え、別記様式第3号（その2の1）の例により、構成大学別のものを作成すること。
- 3 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 4 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 5 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

教 員 の 氏 名 等														
(秋田大学大学院 理工学研究科博士前期課程 共同サステナブル工学専攻)														
(秋田県立大学大学院 システム科学技術研究科博士前期課程 共同サステナブル工学専攻)														
調書 番号	専任等 区分	所属大学	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	当 次	担当 単位数	年間 開講数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学等の 職務に従事する 週当たり平均日数
42	兼任	秋田県立 大学	准教授	タハシ タケヒコ 高橋 武彦 <令和4年4月>		博士 (工学)		三次元CAD運用論	1前		2	1	秋田県立大学大学院シ ステム科学技術研究科 准教授 (平11.4)	
43	兼任	秋田県立 大学	准教授	タカヤマ マサカズ 高山 正和 <令和4年4月>		工学 博士		エネルギー変換工学特論	1後		2	1	秋田県立大学大学院シ ステム科学技術研究科 准教授 (平12.4)	
44	兼任	秋田県立 大学	准教授	ヤマギチ ヒロユキ 山口 博之 <令和4年4月>		博士 (理学)		固体物性工学特論	1前		2	1	秋田県立大学大学院シ ステム科学技術研究科 准教授 (平11.4)	
45	兼任	秋田県立 大学	准教授	タカネ ショウイチ 高根 昭一 <令和4年4月>		博士(情 報科学)		音環境工学	1後		2	1	秋田県立大学大学院シ ステム科学技術研究科 准教授 (平11.4)	
46	兼任	秋田県立 大学	准教授	クアドラ カルロス <令和4年4月>		博士 (工学)		プレゼンテーション※	1後		0.6	1	秋田県立大学大学院シ ステム科学技術研究科 准教授 (平11.4)	
47	兼任	秋田県立 大学	准教授	シマザキ マサヒト 嶋崎 真仁 <令和4年4月>		博士 (工学)		環境型生産管理論 実践経営工学 ライフサイクルプランニン グ基礎※ 地域産業活性演習	1後 1前 1前 1後		2 2 0.5 2	1 1 1 1	秋田県立大学大学院シ ステム科学技術研究科 准教授 (平11.4)	
48	兼任	秋田県立 大学	准教授	シマザキ ヨシアキ 嶋崎 善章 <令和4年4月>		Ph. D(Ec onomics )		経営経済学	1後		2	1	秋田県立大学大学院シ ステム科学技術研究科 准教授 (平20.10)	
49	兼任	秋田県立 大学	准教授	キチヂ エイジ 菊地 英治 <令和4年4月>		工学 博士		知的所有権論A※ ライフサイクルプランニン グ基礎※ ライフサイクルデザイン製 品技術論	1前 1前 1後		0.4 0.5 2	1 1 1	秋田県立大学大学院シ ステム科学技術研究科 准教授 (平11.4)	
50	兼任	秋田県立 大学	准教授	ヤマザキ ケンイチ 山崎 健一 <令和4年4月>		博士 (文学)		実践英語A	1前		2	1	秋田県立大学総合科学 教育研究センター 准教授 (令2.4)	
51	兼任	秋田大学	講師	スキヤマ リカル 杉山 涉 <令和4年4月>		博士 (工学)		新エネルギー利用論1※	1休		0.125	1	秋田大学 理工学研究科 講師 (平4.4)	
52	兼任	秋田大学	講師	ヨシザリ フミタケ 吉沢 文武 <令和4年4月>		博士 (文学)		科学技術者倫理特論	1②		1	1	秋田大学高等教育グ ローバルセンター 講師 (平30.4)	

(注)

- 1 共同学科等を設置する場合は、別記様式第3号（その2の1）に代えて、この書類を作成すること。
- 2 共同学科等を設置する場合は、この書類に加え、別記様式第3号（その2の1）の例により、構成大学別のものを作成すること。
- 3 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 4 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校に於ける定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 5 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

教 員 の 氏 名 等														
(秋田大学大学院 理工学研究科博士前期課程 共同サステナブル工学専攻)														
(秋田県立大学大学院 システム科学技術研究科博士前期課程 共同サステナブル工学専攻)														
調査 番号	専任等 区分	所属大学	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	当 次	担当 単位数	年間 開講数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学等の 職務に従事する 週当たり平均日数
53	兼任	秋田県立 大学	助教	スズキ ユウスケ 鈴木 祐丞 <令和4年4月>		博士 (文学)		科学技術と倫理	1	2前	2	1	秋田県立大学総合科学 教育研究センター 助教 (平26.10)	
54	兼任	秋田県立 大学	助教	アヴァンツイ カルロッタ <令和4年4月>		修士 (文学)		英語プレゼンテーションA	1	後	2	1	秋田県立大学総合科学 教育研究センター 助教 (令3.4)	
55	兼任	秋田大学	講師	オホノ 達哉 大木 達哉 <令和5年4月>		博士 (工学)		金属資源リサイクル	2	②	1	1	産業技術総合研究所総 括研究主幹 (平27.4)	
56	兼任	秋田大学	講師	イシヤマ サトシ 石山 聡 <令和4年4月>		高等学 校卒		新エネルギー利用論Ⅰ※	1	休	0.125	1	秋田県産業労働部エネ ルギー・資源振興課副 主幹 (平27.4)	
57	兼任	秋田大学	講師	エンダ ユキオ 遠田 幸生 <令和4年4月>		博士 (工学)		新エネルギー利用論Ⅱ※	1	休	0.25	1	秋田県産業技術セン ター上級主席研究員兼 素形材開発部長 (平8.4)	
58	兼任	秋田大学	講師	サイノウ ヒデアキ 齋藤 英文 <令和4年4月>		博士 (工学)		航空システム工学実践論※	1	②	0.5	1	秋田大学客員教授 (令3.4)	
59	兼任	秋田大学	講師	パトリック ノーマン Patrick Norman <令和4年4月>		PhD		Aero-Space Engineering I	1	休	1	1	University of Strathclyde Senior Lecturer (平17.9)	
60	兼任	秋田大学	講師	ビクター ノルフェルト Victor Norrefeldt <令和4年4月>		Dr. Eng		Aero-Space Engineering II	1	休	1	1	Fraunhofer Institute for Building Physics IBP Group Manager Vehicle Climate Control Systems (平29.12)	
61	兼任	秋田大学	講師	シバヤ ヨシキ 渋谷 嗣 <令和4年4月>		博士 (工学)		航空機構造力学	1	前	2	1	秋田大学名誉教授 (令3.4)	
62	兼任	秋田大学	講師	グレイブ エヴァマー カレット GRAVE (NAKAHASHI ) EWA MALGORZATA <令和4年4月>		博士 (理学)		Presentation Method 理工学英語 Talking about Science in English Current Topics in Science and Engineering	1	③ ① ②	1 1 1	1 1 1	秋田大学 理工学研究科 准教授 (平23.10)	

(注)

- 1 共同学科等を設置する場合は、別記様式第3号（その2の1）に代えて、この書類を作成すること。
- 2 共同学科等を設置する場合は、この書類に加え、別記様式第3号（その2の1）の例により、構成大学別のものを作成すること。
- 3 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 4 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 5 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

教 員 の 氏 名 等												
(秋田大学大学院 理工学研究科博士前期課程 共同サステナブル工学専攻)												
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 当 年 次	担 当 単 位 数	年 間 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学等の職 務 に 従 事 す る 週 当 たり 平 均 日 数
1	専	教授	アガチ カヒロ 足立 高弘 <令和4年4月>		博士 (工学)		熱流体エネルギー工学特論 スマートエネルギー情報工 学 地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究 航空システム工学実践論※	1① 1① 1通 1-2通 1②	2 1 2 10 0.5	1 1 1 1 1	秋田大学 理工学研究科 教授 (平14.4)	5日
2	専	教授	タジマ カツミ 田島 克文 <令和4年4月>		博士 (工学)		インターンシップ I インターンシップ II 理工学特論 I 理工学特論 II サステナブル工学概論※ 地域産業論 地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究 新エネルギー利用論 I ※ 新エネルギー利用論 II ※ 電磁エネルギー変換工学 電気自動車システム工学 モデルベース開発実践論	1休 2① 1休 1休 1② 1後 1通 1-2通 1休 1休 1前 1① 1③	1 2 1 1 0.25 2 2 10 0.25 0.125 2 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	秋田大学 理工学研究科 教授 (平1.4)	5日
3	専	教授	シマ ノブム 三島 望 <令和4年4月>		博士 (工学)		サステナブル工学概論※ 地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究 ライフサイクルデザイン工 学基礎 新エネルギー利用論 I ※ 新エネルギー利用論 II ※	1② 1通 1-2通 1前 1休 1休	0.375 2 10 2 0.25 0.25	1 1 1 1 1 1	秋田大学 理工学研究科 教授 (平24.4)	5日
7	専	准教授	アキガ タケ 秋永 剛 <令和4年4月>		博士 (工学)		地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究 IDCAE特論	1通 1-2通 1①	2 10 2	1 1 1	秋田大学 理工学研究科 准教授 (平29.7)	5日
8	専	准教授	サトウ シユキ 佐藤 芳幸 <令和4年4月>		博士 (工学)		地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究 分子計算材料学 I 分子計算材料学 II	1通 1-2通 1① 1②	2 10 1 1	1 1 1 1	秋田大学 理工学研究科 准教授 (平3.11)	5日
9	専	准教授	スガワラ トオル 菅原 透 <令和4年4月>		博士 (理学)		地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究 高温物性学	1通 1-2通 1前	2 10 2	1 1 1	秋田大学 理工学研究科 准教授 (平23.8)	5日
10	専	准教授	タカハシ ヒロシ 高橋 博 <令和4年4月>		博士 (工学)		地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究 化学プロセスデザイン学	1通 1-2通 1後	2 10 2	1 1 1	秋田大学 理工学研究科 准教授 (昭62.4)	5日
11	専	准教授	フクヤマ マユ 福山 萌子 <令和4年4月>		博士 (理学)		地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究 地球環境分析科学 新エネルギー利用論 I ※	1通 1-2通 1後 1休	2 10 2 0.125	1 1 1 1	秋田大学 理工学研究科 准教授 (平24.2)	5日
12	専	准教授	ミヅウ タケ 三浦 武 <令和4年4月>		博士 (工学)		地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究 アドバンス制御工学 I アドバンス制御工学 II	1通 1-2通 1③ 1④	2 10 1 1	1 1 1 1	秋田大学 理工学研究科 准教授 (平5.4)	5日
13	専	准教授	フルバヤシ タアキ 古林 敬顕 <令和4年4月>		博士 (工学)		サステナブル工学概論※ 地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究 地域エネルギーシステム特 論 新エネルギー利用論 II ※	1② 1通 1-2通 1後 1休	0.375 2 10 2 0.125	1 1 1 1 1	秋田大学 理工学研究科 准教授 (平31.4)	5日
18	専	講師	キタタ ヨシキ 木下 幸則 <令和4年4月>		博士 (工学)		地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究 先端力学計測	1通 1-2通 1前	2 10 2	1 1 1	秋田大学 理工学研究科 講師 (平24.4)	5日

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の出発定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。



教 員 の 氏 名 等												
(秋田大学大学院 理工学研究科博士前期課程 共同サステナブル工学専攻)												
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年 次	担 単 位 数	年 間 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学等の職 務に 従事 する 週 当たり 平均 日数
19	専	講師	ヨシダ ユキヒロ 吉田 征弘 <令和4年4月>		博士 (工学)		地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究 電気機器モデル学特論Ⅰ 電気機器モデル学特論Ⅱ	1通 1-2通 1① 1②	2 10 1 1	1 1 1 1	秋田大学 理工学研究科 講師 (平25.10)	5日
20	専	講師	ヒロヤマ ヒロシ 平山 寛 <令和4年4月>		博士 (工学)		地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究 航空システム制御工学特論	1通 1-2通 1後	2 10 2	1 1 1	秋田大学 理工学研究科 講師 (平29.3)	5日
21	兼担	教授	クマガイ セイジ 熊谷 誠治 <令和4年4月>		博士 (工学)		新エネルギー利用論Ⅰ※	1休	0.125	1	秋田大学 理工学研究科 教授 (平23.4)	
22	兼担	教授	ムラカミ ミチオ 村岡 幹夫 <令和4年4月>		博士 (工学)		航空システム工学概論	1①	1	1	秋田大学 理工学研究科 教授 (平5.4)	
23	兼担	教授	ヤマグチ ルミコ 山口 留美子 <令和4年4月>		博士 (工学)		新エネルギー利用論Ⅱ※	1休	0.125	1	秋田大学 理工学研究科 教授 (昭59.4)	
24	兼担	教授	ノゴ マコト 田子 真 <令和4年4月>		博士 (工学)		新エネルギー利用論Ⅱ※	1休	0.125	1	秋田大学 理工学研究科 教授 (平10.4)	
40	兼担	准教授	コマツ ヨシミ 小松 喜美 <令和4年4月>		博士 (工学)		数値熱流体力学	1①	2	1	秋田大学 理工学研究科 准教授 (平17.3)	
41	兼担	准教授	ヒノ サトル 日野 智 <令和4年4月>		博士 (工学)		都市システム計画特論	1前	2	1	秋田大学 理工学研究科 准教授 (平20.4)	
51	兼担	講師	スキヤマ ワタル 杉山 渉 <令和4年4月>		博士 (工学)		新エネルギー利用論Ⅰ※	1休	0.125	1	秋田大学 理工学研究科 講師 (平4.4)	
52	兼担	講師	ヨシザワ フミタケ 吉沢 文武 <令和4年4月>		博士 (文学)		科学技術者倫理特論	1②	1	1	秋田大学高等教育グ ローバルセンター 講師 (平30.4)	
55	兼任	講師	オオキ タケ 大木 達哉 <令和5年4月>		博士 (工学)		金属資源リサイクル	2②	1	1	産業技術総合研究所 総括研究主幹 (平27.4)	
56	兼任	講師	イシヤマ サトシ 石山 聡 <令和4年4月>		高等学 校卒		新エネルギー利用論Ⅰ※	1休	0.125	1	秋田県産業労働部エ ネルギー・資源振興 課副主幹 (平27.4)	

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

教 員 の 氏 名 等												
(秋田大学大学院 理工学研究科博士前期課程 共同サステナブル工学専攻)												
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年 次	担 単 位 数	年 間 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学等の職 務 に 従 事 す る 週 当 たり 平 均 日 数
57	兼任	講師	エンダ ユキオ 遠田 幸生 <令和4年4月>		博士 (工学)		新エネルギー利用論II※	1休	0.25	1	秋田県産業技術セン ター上級主席研究員 兼素形材開発部長 (平8.4)	
58	兼任	講師	サイトウ ヒデアキ 齋藤 英文 <令和4年4月>		博士 (工学)		航空システム工学実践論※	1②	0.5	1	秋田大学客員教授 (令3.4)	
59	兼任	講師	パトリック ノーマン Patrick Norman <令和4年4月>		PhD		Aero-Space Engineering I	1休	1	1	University of Strathclyde Senior Lecturer (平17.9)	
60	兼任	講師	ビクター ノルフェルト Victor Norrefeldt <令和4年4月>		Dr. Eng		Aero-Space Engineering II	1休	1	1	Fraunhofer Institute for Building Physics IBP Group Manager Vehicle Climate Control Systems (平29.12)	
61	兼任	講師	シバヤ ヨキギ 渋谷 嗣 <令和4年4月>		博士 (工学)		航空機構造力学	1前	2	1	秋田大学名誉教授 (令3.4)	
62	兼任	講師	グレイブ エヴァ マガレツト GRAVE(NAKAHASHI) EWA MALGORZATA <令和4年4月>		博士 (理学)		Presentation Method 理工学英語 Talking about Science in English Current Topics in Science and Engineering	1③ 1① 1② 1③	1 1 1 1	1 1 1 1	秋田大学 理工学研究科 准教授 (平23.10)	

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

教 員 の 氏 名 等												
(秋田県立大学大学院 システム科学技術研究科博士前期課程 共同サステナブル工学専攻)												
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年 次	担 単 位 数	年 間 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学等の職 務に 従 事 する 週 当 たり 平 均 日 数
4	専	教授	スギモト マサキ 杉本 尚哉 <令和4年4月>		博士 (理学)		プラズマ工学 地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究 風車工学	1後 1通 1-2通 1前	2 2 10 2	1 1 1 1	秋田県立大学大学院 システム科学技術研 究科 教授 (平11.4)	5日
5	専	教授	ヒトリ テロオ 尾藤 輝夫 <令和4年4月>		博士 (工学)		プレゼンテーション※ ナノ材料学 地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究	1後 1前 1通 1-2通	0.7 2 2 10	1 1 1 1	秋田県立大学大学院 システム科学技術研 究科 教授 (平11.4)	5日
6	専	教授	シメイ ノブヒロ 下井 信浩 <令和4年4月>		博士 (工学)		ロボット工学特論 地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究	1前 1通 1-2通	2 2 10	1 1 1	秋田県立大学大学院 システム科学技術研 究科 教授 (平21.4)	5日
14	専	准教授	トバナ テロオ 戸花 照雄 <令和4年4月>		博士 (工学)		標準化論A※ 通信システム特論 地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究	1後 1後 1通 1-2通	0.5 2 2 10	1 1 1 1	秋田県立大学大学院 システム科学技術研 究科 准教授 (平11.4)	5日
15	専	准教授	アサノ コウイチ 浅野 耕一 <令和4年4月>		博士 (工学)		都市環境論※ 地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究	1後 1通 1-2通	1 2 10	1 1 1	秋田県立大学大学院 システム科学技術研 究科 准教授 (平18.4)	5日
16	専	准教授	カザリ ノブヒロ 金澤 伸浩 <令和4年4月>		博士 (工学)		ライフサイクルプランニ ング基礎※ 環境リスク管理技術特論 地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究	1前 1前 1通 1-2通	0.5 2 2 10	1 1 1 1	秋田県立大学大学院 システム科学技術研 究科 准教授 (平11.4)	5日
17	専	准教授	リョウ スイロク 梁 瑞録 <令和4年4月>		博士 (工学)		標準化論A※ ライフサイクルアッセ メント ライフサイクルプラン ニング基礎※ 地域産業プロジェクト演習 サステナブル工学特別研究	1後 1前 1前 1通 1-2通	0.5 2 0.5 2 10	1 1 1 1 1	秋田県立大学大学院 システム科学技術研 究科 准教授 (平23.5)	5日
25	兼担	教授	キョウ ケンキ 邱 建輝 <令和4年4月>		博士 (工学)		知的所有権論A※	1前	0.4	1	秋田県立大学大学院 システム科学技術研 究科 教授 (平11.4)	
26	兼担	教授	ミノ マモル 水野 衛 <令和4年4月>		工学 博士		信頼性工学A※	1前	0.5	1	秋田県立大学大学院 システム科学技術研 究科 教授 (平12.4)	
27	兼担	教授	トモカ タカヒロ 富岡 隆弘 <令和4年4月>		博士 (工学)		工学的失敗論A※ 人間機械系設計論 輸送機械特別研修 I 輸送機械特別研修 II	1後 1後 1休 1休	0.7 2 1 1	1 1 1 1	秋田県立大学大学院 システム科学技術研 究科 教授 (平29.4)	
28	兼担	教授	スズキ ツネシ 鈴木 庸久 <令和4年4月>		博士 (工学)		知的所有権論A※ 標準化論A※	1前 1後	0.3 0.5	1 1	秋田県立大学大学院 システム科学技術研 究科 教授 (平30.4)	
29	兼担	教授	コタニ コウジ 小谷 光司 <令和4年4月>		博士 (工学)		工学的失敗論A※	1後	0.6	1	秋田県立大学大学院 システム科学技術研 究科 教授 (平29.4)	
30	兼担	教授	ノセ トシアキ 能勢 敏明 <令和4年4月>		博士 (工学)		プレゼンテーション※	1後	0.7	1	秋田県立大学大学院 システム科学技術研 究科 教授 (平11.4)	

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校に属する学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

教 員 の 氏 名 等												
(秋田県立大学大学院 システム科学技術研究科博士前期課程 共同サステナブル工学専攻)												
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年 次	担 単 位 数	年 間 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学等の職 務 に 従 事 す る 週 当 たり 平 均 日 数
31	兼担	教授	サイトリ ナキ 齋藤 直樹 <令和4年4月>		博士 (工学)		メカトロニクス特論	1後	2	1	秋田県立大学大学院 システム科学技術研 究科 教授 (平11.4)	
32	兼担	教授	トウカ コウジ 堂坂 浩二 <令和4年4月>		博士(情 報科学)		信頼性工学A※	1前	0.5	1	秋田県立大学大学院 システム科学技術研 究科 教授 (平24.4)	
33	兼担	教授	ニシグチ マサユキ 西口 正之 <令和4年4月>		博士 (工学)		知的所有権論A※	1前	0.4	1	秋田県立大学大学院 システム科学技術研 究科 教授 (平27.4)	
34	兼担	教授	ニシダ テツヤ 西田 哲也 <令和4年4月>		博士 (工学)		工学的失敗論A※	1後	0.7	1	秋田県立大学大学院 システム科学技術研 究科 教授 (平11.4)	
35	兼担	教授	イタガキ ナオキ 板垣 直行 <令和4年4月>		博士 (工学)		信頼性工学A※	1前	0.5	1	秋田県立大学大学院 システム科学技術研 究科 教授 (平12.4)	
36	兼担	教授	マツモト シンイチ 松本 真一 <令和4年4月>		博士 (工学)		知的所有権論A※	1前	0.5	1	秋田県立大学大学院 システム科学技術研 究科 教授 (平11.4)	
37	兼担	教授	ハセガワ ケンイチ 長谷川 兼一 <令和4年4月>		博士 (工学)		標準化論A※ 都市環境論※	1後 1後	0.5 1	1 1	秋田県立大学大学院 システム科学技術研 究科 教授 (平13.4)	
38	兼担	教授	キムラ ユウキ 木村 寛 <令和4年4月>		博士 (理学)		信頼性工学A※	1前	0.5	1	秋田県立大学大学院 システム科学技術研 究科 教授 (平11.4)	
39	兼担	教授	ヤマガチ タカユキ 山口 高康 <令和4年4月>		博士 (工学)		システム構築論	1前	2	1	秋田県立大学大学院 システム科学技術研 究科 教授 (令2.4)	
42	兼担	准教授	タカハシ タケヒコ 高橋 武彦 <令和4年4月>		博士 (工学)		三次元CAD運用論	1前	2	1	秋田県立大学大学院 システム科学技術研 究科 准教授 (平11.4)	
43	兼担	准教授	タカヤマ マサカズ 高山 正和 <令和4年4月>		工学 博士		エネルギー変換工学特論	1後	2	1	秋田県立大学大学院 システム科学技術研 究科 准教授 (平12.4)	
44	兼担	准教授	ヤマガチ ヒロユキ 山口 博之 <令和4年4月>		博士 (理学)		固体物性工学特論	1前	2	1	秋田県立大学大学院 システム科学技術研 究科 准教授 (平11.4)	
45	兼担	准教授	タカネ ショウイチ 高根 昭一 <令和4年4月>		博士(情 報科学)		音環境工学	1後	2	1	秋田県立大学大学院 システム科学技術研 究科 准教授 (平11.4)	

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

教 員 の 氏 名 等												
(秋田県立大学大学院 システム科学技術研究科博士前期課程 共同サステナブル工学専攻)												
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年 次	担 単 位 数	年 間 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学等の職 務 に 従 事 す る 週 当 たり 平 均 日 数
46	兼担	准教授	クアドラ カルロス <令和4年4月>		博士 (工学)		プレゼンテーション※	1後	0.6	1	秋田県立大学大学院 システム科学技術研 究科 准教授 (平11.4)	
47	兼担	准教授	シマヰキ マサト 嶋崎 真仁 <令和4年4月>		博士 (工学)		環境型生産管理論 実践経営工学 ライフサイクルプランニ ング基礎※ 地域産業活性演習	1後 1前 1前 1後	2 2 0.5 2	1 1 1 1	秋田県立大学大学院 システム科学技術研 究科 准教授 (平11.4)	
48	兼担	准教授	シマヰキ ヨシアキ 嶋崎 善章 <令和4年4月>		Ph. D(Ec onomics )		経営経済学	1後	2	1	秋田県立大学大学院 システム科学技術研 究科 准教授 (平20.10)	
49	兼担	准教授	キクチ エイジ 菊地 英治 <令和4年4月>		工学 博士		知的所有権論A※ ライフサイクルプランニ ング基礎※ ライフサイクルデザイン製 品技術論	1前 1前 1後	0.4 0.5 2	1 1 1	秋田県立大学大学院 システム科学技術研 究科 准教授 (平11.4)	
50	兼担	准教授	ヤマサキ ケンイチ 山崎 健一 <令和4年4月>		博士 (文学)		実践英語A	1前	2	1	秋田県立大学総合科 学教育研究センター 准教授 (令2.4)	
53	兼担	助教	スズキ ユウスケ 鈴木 祐丞 <令和4年4月>		博士 (文学)		科学技術と倫理	1・2前	2	1	秋田県立大学総合科 学教育研究センター 助教 (平26.10)	
54	兼担	助教	アヴァンツィ カル ロット <令和4年4月>		修士 (文学)		英語プレゼンテーションA	1後	2	1	秋田県立大学総合科 学教育研究センター 助教 (令3.4)	
21	兼任	講師	クマガイ セイジ 熊谷 誠治 <令和4年4月>		博士 (工学)		環境・エネルギー工学	1前	2	1	秋田大学 理工学研究科 教授 (平23.4)	

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の出容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出  
を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

専任教員の年齢構成・学位保有状況										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	人	4人	1人	1人	人	6人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准 教 授	博 士	人	人	3人	5人	3人	人	人	11人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	2人	1人	人	人	人	3人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	5人	10人	4人	1人	人	20人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度における状況を記載すること。
- 4 専門職大学院若しくは専門職大学の前期課程を修了した者又は専門職大学又は専門職短期大学を卒業した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。